

株式会社 松屋 2019年7月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-1.3	-4.0
② 銀座店	-1.1	-4.8
③ 浅草店	-5.2	-2.5

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移 (単位:%)

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
銀座本店	6.9	2.0	4.2	5.2	1.9	-1.5	-1.4	4.9	2.0	2.2	-0.4	-1.3
松屋銀座	7.4	2.0	4.4	6.0	2.4	-1.2	-1.2	5.7	2.1	1.6	-0.2	-1.1
松屋浅草	0.7	1.3	2.7	-4.0	-4.3	-5.9	-5.7	-4.8	0.8	10.5	-1.9	-5.2

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、天候不順(気温前年比▲5.1℃)の長い期間が影響し、盛夏衣料品・雑貨ともに苦戦いたしました。一方で、国内外のデザイナーを軸とした高価格帯の婦人衣料品の売上高は、継続して前年を上回りました。なお、7/10~23の期間で、晩夏初秋物や早期秋物等のプロパー展開を強化した結果、7月のプロパーのシェアは8割を超える等、セールに頼らない各種施策が奏功し売上高全体を牽引いたしました。免税売上高につきましては、一般品や化粧品を中心とした消耗品の売上高はともに、前年を上回りました。しかしながら、前年に対して日曜日が1日減(その影響は▲2%程度)等の営業条件も要因となり、銀座店全体の売上高は僅かに前年に届きませんでした。
浅草店	浅草店は、隅田川花火大会等の各種オケージョン等が加勢するも、クリアランスセール、中元商戦ともに苦戦し、店全体の売上高は前年に届きませんでした。

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-2.7	-2.7
婦人服・洋品	-8.6	-8.4
子供服・洋品	-1.4	-1.4
呉服寝具他	-9.0	-8.4
衣料品計	-7.3	-7.1
身廻り品	2.6	2.8
雑貨	3.4	3.5
家具	18.1	17.7
家電	124.5	126.2
家庭用品	17.8	17.8
家庭用品計	21.2	21.1
食料品	-2.0	-1.3
食堂・喫茶	-8.3	-8.3
サービス、その他	-11.6	-12.3
合計	-1.3	-1.1

*「2019年8月上速報」は、9/2(月)15時に開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部 コーポレートコミュニケーション課
 TEL(03)3248-8311 / FAX(03)5550-9639